



小川 剛 (清風クラブ)

庁舎建設・ブロック塀の安全対策について

庁舎建設事前準備組織について

問 市長への報告書は市民や議員に公表されてなく、旧安高跡地を購入する報道があるがどうか。

答 庁舎建設関係部課長のみで組織され、調査・研究の目的であり公表はしませんでした。購入は正式決定ではなく協議中です。

庁舎規模の考え方について

問 安高跡地へ建設しフンストップサービス前提で考えているが、松井田庁舎や現在の新庁舎を活用し議論すべきと思うがどうか。

答 報告書ではすべての部署を集中させることが最善とあります。使える庁舎もありますので有効活用を今後検討します。

庁舎建設整備方法の比較について

問 松井田庁舎議場は利用可能か。改修すれば、利用可能です。

問 議場はバリアフリー構造か。傍聴席にスロープが配置され

問 車椅子にも対応した構造です。庁舎の現状を市民は知りませ

んが周知はどうするのか。

答 市広報で現状を知らせます。

ブロック塀の安全対策について

問 通学路に面した危険と思われるブロック塀への対応はどうか。

答 通学路安全推進会議が危険箇所安全点検を実施し、児童生徒に対し地震発生時の対応について安全指導を実施しています。

問 塀修繕の補助金はどうか。

答 高崎市は交付しており渋川市は10月から予定しています。補助金は課題も多く研究します。



安中地区の中心にある旧安中高校



桜井 喜久江 (無所属)

梅の加工・廃校を活かした地域振興、観光振興・耕作放棄地について

廃校を活かした地域振興・観光振興について

問 廃校の現状は。

答 平成23年3月以降、郷原分校、旧上後閑小、旧松井田西中、旧坂本小の4校が廃校になり、旧上後閑小は市適応指導教室「せせらぎの家」として活用、郷原分校は学童クラブとして活用しています。

問 廃校の西中で、地域おこしのため、ひいては人口減少対策となる活動を展開したい、という画家がいる。当市には日本を代表する芸術家が多数おられ、これを機会に「市芸術交流センター」などの名称で誰でも気軽に芸術に触れて楽しめる施設にイノベーションしてはどうか。

答 大変夢のある話です。廃校を有効に利活用し、地域振興に繋がりたい思いがあります。耐震性や安全性、地域周辺への影響等を考慮し、地域振興に繋げる

取り組みに力を入れていきます。

耕作放棄地について

問 耕作放棄地の対策は。

答 「耕作放棄地リフレッシュ促進事業」、「安中市耕作放棄地解消対策補助金」等があります。農業委員会では農地利用最適化業務を強化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進活動を行う「農地利用最適化推進委員」が選任されています。

その他、梅の加工について質問しました。



廃校になった西中学校